ロータリーは機会の扉を開く

Weekly 尾張旭ロータリークラブ

・会　長　舟橋龍秀　・幹　事　松永洋子　・公共イメージ向上委員長　熊澤　功
・例会日　毎週金曜日 12:30　・例会場　〒488-0801 尾張旭市東大道町原田 2570-3
・事務局　尾張旭市商工会館　TEL 0561-54-1263　FAX 0561-54-8945
E-mail ： jimu@owariasahi-rc.org　URL： http://www.owariasahi-rc.org

2020-21 年度地区方針「行動するロータリアン！世界で何かよいことをしよう、TOGETHER！」

本　日　第2375回　2020年8月28日(金)　No. 2257

本日のプログラム Today's Program　2020-21年度 東尾張分区 ガバナー補佐訪問

点　　鐘　12:30

斉　　唱　「 四つのテスト 」　於尾張旭市商工会館内 講習会室

歓迎

中林 正人（なかばやし まさと）
生 年 月 日:1952年11月23日
所属クラブ:名古屋空港ロータリークラブ
職 業 分 類:不動産業
勤　務　先:株式会社レナックス代表取締役
〒460-0003 名古屋市中区錦3丁目13番17号
TEL：052-962-5466　FAX：052-962-5468

前　回　第2374回　2020年8月21日(金)　記　録

○出席者：会員 23 名中 17 名出席 出席率 73.91%

会長あいさつ　舟橋　龍秀

今週は、8 月 7 日の続きのお話をしたいと思います。今日のテーマは、緩和ケア医療についてです。前回、安楽死の話をしましたが、死期が迫っている患者さんの苦痛は、身体的苦痛の他に、精神的苦痛、社会的苦痛、宗教的、哲学的な心や精神、魂といったスピリチュアルな問題があり、これらは切り離すことができない全人的苦痛として、患者さんを苦しめます。それは患者さん自身のみならず、家族も直面する問題です。そうした患者さんや家族に対して、いたずらに積極的な身体的治療を施すことは無意味で、患者さんや家族の苦痛を大きくするばかりです。そこで、生命を脅かす疾患による問題に直面する患者さんとその家族に対して、早期に的確な評価と処置を行うことで苦痛を予防したり、和らげたりすることによって、QOL（人生の質、生活の質）を改善することを目指すことが重要です。これを緩和ケア医療と言い、主として末期のがん患者さんに対して実施されています。

緩和ケア医療の第一の目標は、痛みのコントロールです。末期がんの痛みは非常に強く、患者さんの QOL を非常に低下させます。緩和ケア医療では、麻薬の専門医が中心となって、適切な痛みのコントロールをしています。緩和ケア医療では、患者さんの精神的な面のサポートも非常に重要なことと捉え、生命を尊重し、死をごく自然な過程であると認めること、死を早めたり引き延ばしたりしない、死を迎えるまで患者さんが人生をできる限り積極的に生きていけるように支える、家族が、患者さんの病気のさなかや死後に、生活に適応できるよう支える、ということを実現できるよう、緩和ケア専門医、精神科医、心理師、緩和ケア専門看護師、ケースワーカーなどがチームを作り、患者さんをサポートします。

私の勤務先である名古屋第一赤十字病院では、専門の緩和ケア病棟があり、そこは全室個室ゆったり

基本的教育と識字率向上／ロータリーの友月間

例会予定	9月4日（金）	9月11日（金）	9月18日（金）	9月26日（土）
	卓話担当者:プログラム委員会 卓話者:　〃 演題:「ガバナー補佐訪問に因んで」（DVD 視聴）	第 2760 地区ガバナー公式訪問（４ＲＣ合同例会） ホスト:尾張旭ＲＣ 卓話担当者:岡部 努ガバナー 卓話者:　〃 演題:「ガバナー訪問に因んで」	卓話担当者:熊澤 功君 卓話者:　〃 演題:「 自己紹介 」	（25 日振替分） 月見例会

とした空間の中で、最期を迎えることができるように、チームが全力で支えています。ちなみに私もそのメンバーの一人です。患者さんは、緩和ケア医療に行くかどうかするかを、専門医と面談を重ね、最終的には、自己決定権が尊重されます。そうした過程を経て、患者さんは、最後まで、比較的穏やかに過ごされます。こうした取り組みは、従来、終末期医療と言われてきましたが、最近は、患者さんが最期を迎えるのに最も適したサポートを提供するという観点から、ベストサポーティブケア（BSC）呼ばれるようになっています。

今後ますます高齢化社会になる我が国において、人生の最後をどう迎えるかは非常に大きな問題であり、とくに、不治の病を得て、人生を終わろうとしている人の最後の尊厳をどう守るかは、我々一人一人が自分のこととして考えて行かなければならない問題だと思います。

今日の会長挨拶はこれで終わりといたします。

幹事報告

本日の会合：第１回戦略委員会　於尾張旭市商工会館内　講習会室 13:40～

次回の例会：8/28(金)東尾張分区ガバナー補佐訪問

次回の会合：8/28(金)ガバナー補佐懇談会　11:30～
於尾張旭市商工会館内 第 1 会議室
出席対象者は、舟橋会長・
森井副会長・松永幹事・桜井会長エレクト・菊田次期幹事

次回の会合：8/28(金)第２回クラブ協議会　13:00～
於尾張旭市商工会館内 講習会室
ガバナー補佐卓話は後日 DVD を視聴。
約１時間、クラブ協議会を例会出席全会員で開催。

ニコボックス

○猛暑が続く中、熱中症にならないようお気をつけて下さい。　舟橋　龍秀君

○森さんの卓話を楽しみにしています。
舟橋　龍秀君、松永　洋子さん、飯田　幸雄君
加藤　清久君、金森　俊輔君、　熊澤　　功君
西尾　輝久君、箕輪　良孝君

○本日、卓話を担当させていただきます。よろしくお願いいたします。　森　　康美君

○野間、農業用建物が順調に建設されています。8月下旬よりもみすりが始まり新米がとれます。乞うご期待。　加藤　清久君

○先日、ゴルフ 17 番、友人が熱中症で倒れる。皆さん突然参ります。充分ご留意を。加藤　清久君

○愛知県会議員の黒田さんの自費出版本を配布させて頂きました。お暇な時に手に取って、出来れば目を通して、下さい。　桜井　雅博君

○暑さが厳しいですが気を付けましょう。
菊田　利昭君、中森　正裕君

○異常な暑さが続いております。皆様御自愛を。
森井　晴生君

第1回戦略委員会

日　時：2020 年 8 月 21 日（金）13:40～
場　所：尾張旭市商工会館内　講習会室
協議題：１）新型コロナウイルス禍における例会行事・活動の在り方について
・オンラインでの例会・会合（ZOOM 例会・オンライン理事会等）も検討していく必要性はあるが、基本的には集う例会を重視していく。

２）創立 50 周年を契機として　尾張旭 RC の 2030 年・2070 年の展望について
・今まで単年度での委員会活動をしてきたが、将来的には複数年度継続の委員会メンバー・活動を検討していきたい。

３）会員増強について
・引き続き会員増強に力を注ぎ、紹介や心当たりのある方々へ入会案内の声掛けをする。

卓話

「_The Seto Shinkin Bank Report 2020」　森　康美

本日、卓話を担当させて頂きます森でございます。よろしくお願い致します。ロータリアンとしてお話をすることはムリがありますので、私の身近な話題にて卓話をさせて頂こうと思います。

まず、瀬戸信用金庫を語るまえに信用金庫についてお話をさせて頂きます。信用金庫という金融機関は、信用金庫法のもとで設立されており、北は北海道、南は沖縄まで 255 金庫が営業しております。当金庫は 2020 年 3 月末時点では、預金量全国 15 位となっております。

では、当金庫の基本方針や概念をご説明致します。店舗数は出張所を含めまして 72 か店あります。水野会長は瀬戸 RC 会員、成田理事長は瀬戸北 RC 会員であります。第 11 時中期経営計画につきましては、「地域とともに」をビジョンとし、三方よりをキーワードとして推進していきます。

主な経営指標をご説明しますと、業務純益 3,450M、コア業務純益 2,928M、出資総額 1,200M、純資産額 120,610M、自己資本比率 12.44%、職員数 1,247 人でございます。同規模信金に比べまして、利益率が見劣りすることが今後の課題と認識しております。

当金庫は SDGs 宣言をしております。「地域社会への貢献」などを経営の基本方針に掲げており、その取組みが SDGs の目指すゴールを合致しており達成に向け取組みを推進しております。

令和元年 5 月 30 日に瀬戸信用金庫アートギャラリーが開館致しました。所在地は瀬戸市東茨町、旧本町支店跡を活用しております。北川民治画伯の常設展を行っております。

尾張旭市は当金庫としては、地元という位置付けであり、5 か店（出張所を含む）を配置しております。お近くにお店でお取引を頂ければ幸いです。

地域の皆様の成長発展に寄与するため、多様なニーズにお応えできる業務を取り揃えております。瀬戸・尾張旭 RC の皆さまにお取引頂けるよう役職員全員所存でございます。本日は、貴重なお時間を頂きありがとうございました。